形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

			名言	古屋市緑区	区大高町字赤塚4	 9番2の全部、49番30	の一部、49番4の一部、49番10の全部、50番2の					
整理番号整 31-15	指定年月日・指	定番号 令和元年	全部 11月5日 指 - 152 所在地 正治	部、51番3 光寺峡12都	の全部、51番3± 番5の全部、14番	也先、51番4の全部、 2の一部、14番4の全	53番の全部、54番2の全部及び54番3の全部、字 注部、14番5の全部、14番7の全部、14番10の全 でびに字西正光寺7番17の一部、7番19の一部、22					
							20年前に元寸7番17の一部、7番19の一部、22 0全部、24番2の全部及び24番3の全部					
調製・訂正年月日	令和元年11月5日	日(令和元年11月	月29日一部解除、令和3年7月1	目訂正、	令和4年7月5日-	一部追加指定、令和6	6年11月13日一部追加指定)					
形質変更時要届出	区域の概況 道路	敷設地		当初指定時:1498.01㎡ 面積 一部解除後:1498.01㎡ 一部追加後:3479.3㎡								
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあって は、その旨 法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域である。												
最大形質変更深さ			位置について試料採取等の									
出区域にあっては	対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届 出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置											
及び特定有害物質土壌汚染のおそれ		採取等を行う区間	画の選定等又は試料採取等									
を省略した土壌汚 にあっては、その			れた形質変更時要届出区域									
汚染の除去等の措	置が講じられた		出区域にあっては、その旨程	染の除去	等の措置(汚染 の含有量基準超	土壌の掘削除去)か	講じられた形質変更時要届出区域(ふっ素及び)					
及び当該汚染の除		でに該当する区	域にあっては、その旨	: (7)化合物	DO古有重基华 廷	(適) ぐめる。						
3,000 X 3, 0 X 3,10	報告受理年月日	1	る特定有害物質の種類	適合しない基準項目 指定調査機関の名称								
	令和元年6月10日	砒素及びその化		含有量基			株式会社ダイセキ環境ソリューション					
形質変更時要届	令和元年6月10日	ふっ素及びその	 化合物	含有量是	・ 溶出量基達	・第二溶出量基準	株式会社ダイセキ環境ソリューション					
出区域内の土壌	令和4年2月17日	砒素及びその化	合物 (施工の円滑化のため)	含有量基	ま準・ 溶出量基準	・第二溶出量基準	株式会社ダイセキ環境ソリューション					
の汚染状態	令和4年2月17日	ふっ素及びその	化合物(施工の円滑化のため)	含有量基	基準・ <u>溶出量基準</u>	・第二溶出量基準	株式会社ダイセキ環境ソリューション					
	令和6年9月9日	砒素及びその化	合物 (施工の円滑化のため)	含有量基	基準・溶出量基 ^注	・第二溶出量基準	株式会社ダイセキ環境ソリューション					
	令和6年9月9日	ふっ素及びその	化合物(施工の円滑化のため)	含有量基	基準・ <u>溶出量基準</u>	・第二溶出量基準	株式会社ダイセキ環境ソリューション					
	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種	種類 実施者		土壌搬出	汚染土壌の処理方法					
	令和元年6月19日	令和元年10月2日	土壌汚染の除去(基準不適合土壌の掘削)	こよる除去)	土地の所有者	有	分別等処理					
土地の形質の変 更の実施状況						有・無						
						有・無						
						有・無						

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

1 形質変更時要届出区域の所在地

名古屋市緑区大高町字赤塚49番2の全部、49番3の一部、49番4の一部、49番10の全部、50番2の全部、51番3の全部、51番3地先、51番4の全部、53番の全部、54番2の全部及び54番3の全部、字正光寺峡12番5の全部、14番2の一部、14番4の全部、14番5の全部、14番7の全部、14番10の全部、16番2の全部、16番2地先及び17番2の全部並びに字西正光寺7番17の一部、7番19の一部、22番2の全部、22番4の全部、22番5の全部、23番の全部、24番2の全部及び24番3の全部(詳細は4のとおり)

2 試料の採取を行った日

平成 30 年 10 月 29 日、平成 31 年 2 月 18 日から 19 日、平成 31 年 4 月 9 日及び令和元年 5 月 7 日

3 調査結果

- (1) 土壌調査結果(自主調査)表1のとおり
- (2) 土壌調査結果(表層調査及び深度調査) 表2及び表3のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図 図のとおり

表1 ±	壌調査結果(自主調査)							<u> </u>
	分析項目	指定基準	No. 3	No. 5		分析項目	指定基準	No. 3
	溶出量	(mg/L)	ı			ng/kg)	ı	
	ジクロロメタン	0.02以下	<0.001	<0.001		カドミウム及びその化合物	150以下	<1
	四塩化炭素	0.002以下	<0.0002	<0.0002		六価クロム化合物	250以下	<2
	クロロエチレン	0.002以下	<0.0002	<0.0002	笹	シアン化合物	50以下	<1
	1,2-ジクロロエタン	0.004以下	<0.0004	<0.0004	種	水銀及びその化合物	15以下	<0.1
第一	1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	<0.001	<0.001	定	セレン及びその化合物	150以下	<1
種特容	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	<0.001	<0.001	害物	鉛及びその化合物	150以下	11
定 有 害 物 質 1,1,2-トリクロロエタン 1以下 <0.0005 <0.0005	砒素及びその化合物	150以下	8					
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006以下	<0.0006	<0.0006		ふっ素及びその化合物	4000以下	<100
	トリクロロエチレン	0.03以下	<0.001	<0.001		ほう素及びその化合物	4000以下	<100
	テトラクロロエチレン	0.01以下	<0.0005	0. 0019		•		
	1, 3-ジクロロプロペン	0.002以下	<0.0002	<0.0002				
	ベンゼン	0.01以下	<0.001	<0.001	第二元 水銀及びその化合物 15以下 〈0 特特			
	カドミウム及びその化合物	0.01以下	<0.001	<0.001				
	溶出量 (mg/L)							
笛	シアン化合物		<0.1	<0.1				
二 種	水銀及びその化合物	0.0005以下	<0.0005	<0.0005				
特定有	セレン及びその化合物	0.01以下	<0.002	<0.002				
害物	鉛及びその化合物	0.01以下	<0.005	<0.005				
質	砒素及びその化合物	0.01以下	0. 012	<0.005				
	ふっ素及びその化合物	0.8以下	<0.08	1.1				
	ほう素及びその化合物	1以下	<0.1	0. 1				
tota	チウラム	0.006以下	<0.0006	<0.0006				

No. 5

<1

<2

<1 <0.1

<1

17

<1

200

<100

有機リン化合物 ※網掛けは、基準不適合を示す。

シマジン

PCB

0.003以下

0.02以下

検出され ないこと

検出され ないこと

<0.0003

<0.002

<0.0005

<0.1

<0.0003

<0.002

<0.0005

<0.1

第三種特定有害物質

※「<」は定量下限値未満を示す。

チオベンカルブ

表2 土壌調査結果(表層調査)

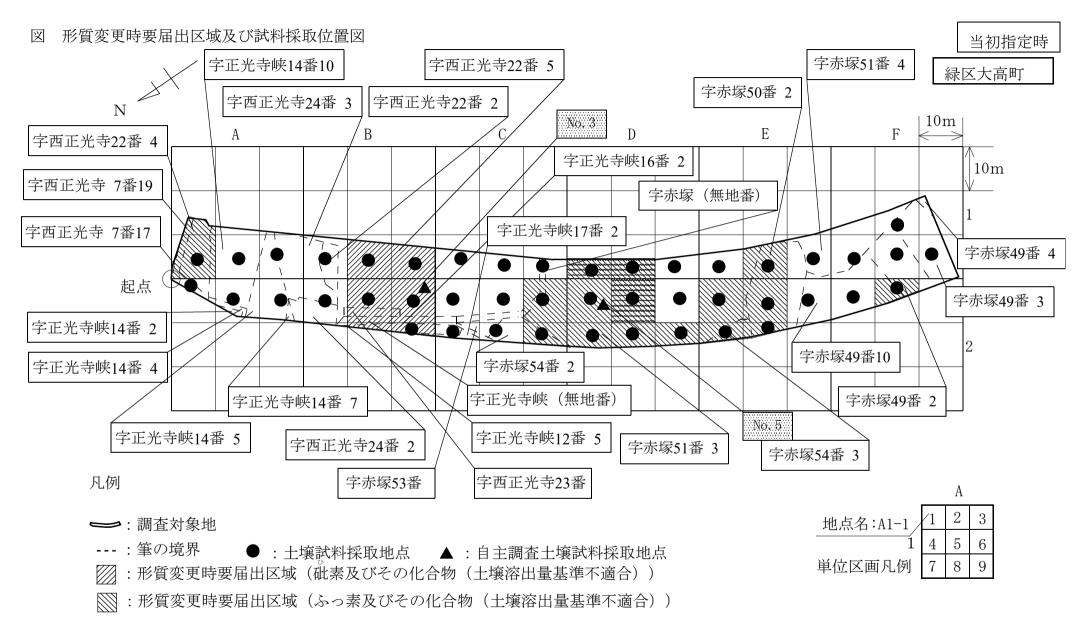
分析項目		指定基準	A1-7	A1-8	A1-9	A2-1	A2-2	A2-3	B1-7	B1-8	B1-9	B2-1
					淫	F出量 (mg/L)						
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0. 005	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0. 018	0. 046	0. 006
第二種	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.85	0.43	0.63	0.60	0. 22	0.78	0.11	0.35	0.74	0. 43
特定有 害物質					急	有量(mg/kg)						
	砒素及びその化合物	150以下	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10	10未満	10未満
	ふっ素及びその化合物	4000以下	100未満	100	100未満	100	100	100未満	100未満	100未満	100	100未満
	分析項目	指定基準	B2-2	B2=3	B2=6	C1-7	C1-8	C1-9	C2-1	C2-2	C2-3	C2-4
					淖	F出量 (mg/L)				1		
	砒素及びその化合物	0.01以下	0. 065	0. 023	0.005未満	0.005未満	0.006	0.007	0.010	0.006	0.005未満	0.005未満
第二種 特定有	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.24	0.13	0.39	0.45	0.48	0.68	0.50	0.69	0. 83	0. 35
害物質			1			育量(mg/kg)						
	砒素及びその化合物	150以下	20	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	30	10未満	10未満	10未満
	ふっ素及びその化合物	4000以下	100未満	100未満	100未満	100未満	100未満	100未満	100未満	100未満	800	100
	分析項目	指定基準	C2-5	C2-6	D1-7	D1-8 F出量 (mg/L)	D1-9	D2-1	D2-2	D2-3	D2-5	
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0. 006	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
第二種 特定有 害物質	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.14	1.0	6.3	3.1 有量(mg/kg)	0. 23	2. 3	1. 9	0.35	4.0	1.9
			1									
	砒素及びその化合物	150以下	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
	ふっ素及びその化合物	4000以下	100未満	900	4400	7500	100	2900	6000	1000	3300	1800
	分析項目	指定基準	D2-6	E1-7	E1-8	E1-9	E2-1	E2-2	E2-3	E2-4	E2-5	F1-5
					**	F出量 (mg/L)						
	ルネエバスのルムを	0.01017	0 00E±3##	0.007			0.005+3#6	0 005±3#i	0 005±3#	0.000	0.000	0.005±3#i
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005未満	0.007	0.005未満	0.008	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.006	0.006	0.005未満
第二種 特定有	ふっ素及びその化合物	0.8以下	1.4	0.42	2. 4	0.42	0. 94	1. 3	0.09	2. 3	1.1	0. 14
害物質						育量(mg/kg)						
	砒素及びその化合物	150以下	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満
	ふっ素及びその化合物	4000以下	1900	300	3300	100未満	100未満	100未満	100未満	1000	100未満	100未満
	分析項目	指定基準	F1-7	F1-8	F1-9	F2-1	F2-2					
			溶出量	(mg/L)								
	砒素及びその化合物	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満					
第二種 特定有	ふっ素及びその化合物	0.8以下	0.80	0. 21	0.08未満	0. 26	1. 0					
害物質			含有量(r									
	砒素及びその化合物	150以下	10未満	10未満	10未満	10未満	10未満					
	ふっ素及びその化合物	4000以下	100未満	100未満	100未満	100未満	100未満					

| | ※網掛けは、基準不適合を示す。 | ※「未満」は定量下限値未満を示す。

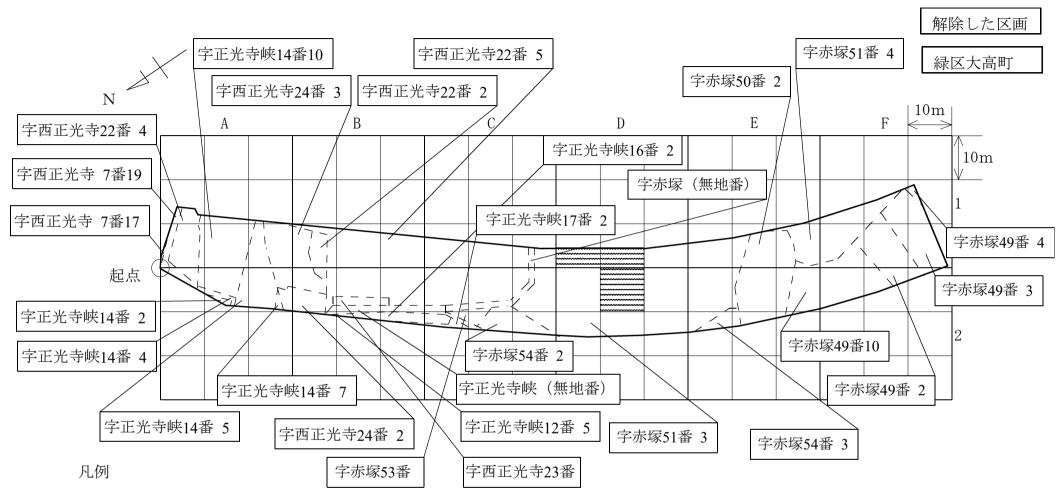
表 3 土壤調査結果(深度調査)

分析項	頁目	砒素及びその化合物								ふっ素及び	その化合物		ふっ素及びその化合物					
		土壌溶出量 (mg/L)								土壌溶出土	量 (mg/L)		土壌含有量 (mg/kg)					
指定基	基準	0.01以下								0.8.	以下		4000以下					
地点	'タ	深度(GL-m)								深度((GL-m)		深度(GL-m)					
地 本	表層	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00	表層	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00	表層	1.00	1.50	2.00	2.50	
A1-	-7							0.85	0. 53	0.12	0.08未満	-	-					
B1=	-8	0.018	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-											
B1-	-9	0. 046	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-											
B2-:	-2	0.065	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満											
B2-	-3	0. 023	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	-											
C2-	-3							0.83	0. 22	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満					
C2-	-6							1. 0	-	2. 1	2.8	0. 57	0. 28					
D1-	-7							6. 3	3. 2	0.08未満	0.08未満	0.30	-	4400	700	100未満	100未満	100未満
D1-	-8							3. 1	0. 77	0. 25	0.08未満	0.09	-	7500	300	100未満	100未満	100未満
D2-	-1							2.3	2. 2	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.09					
D2-:	-2							1.9	0.84	0.08未満	0.08未満	0.08未満	-	6000	100未満	100未満	100未満	100未満
D2-	-4							4. 0	-	0.64	2.7	0. 47	-					
D2-	-5							1.9	1. 0	0.64	0.41	-	-					
D2-	-6							1.4	-	1.6	-	-	-					
E2-	-1							0. 94	0. 37	0. 35	-	-	-					

※網掛けは、基準不適合を示す。 ※「未満」は定量下限値未満を示す。 ※「表層」については、再掲。



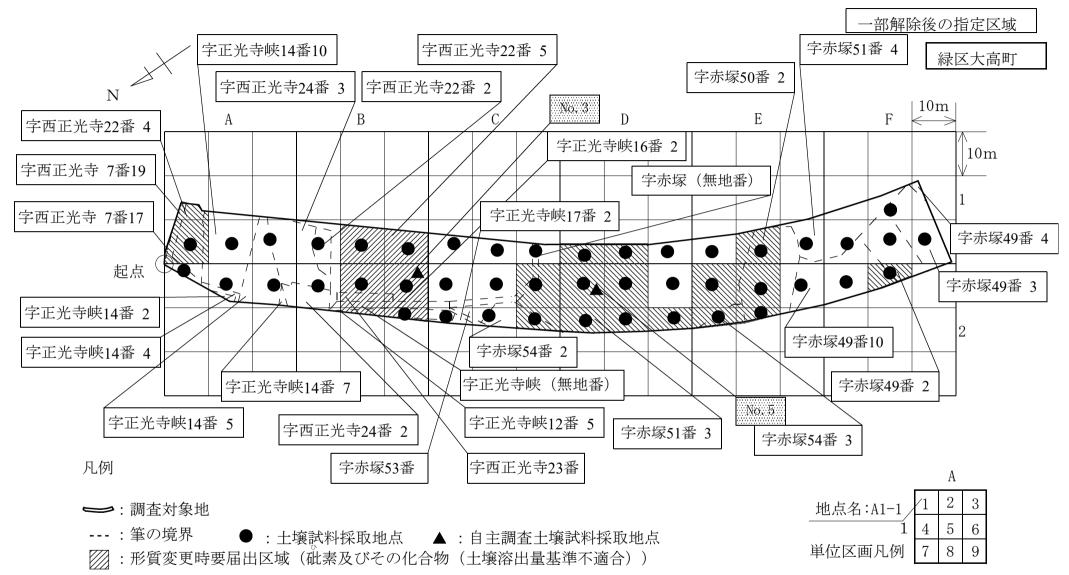
※ : 形質変更時要届出区域(ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合及び土壌含有量基準不適合))



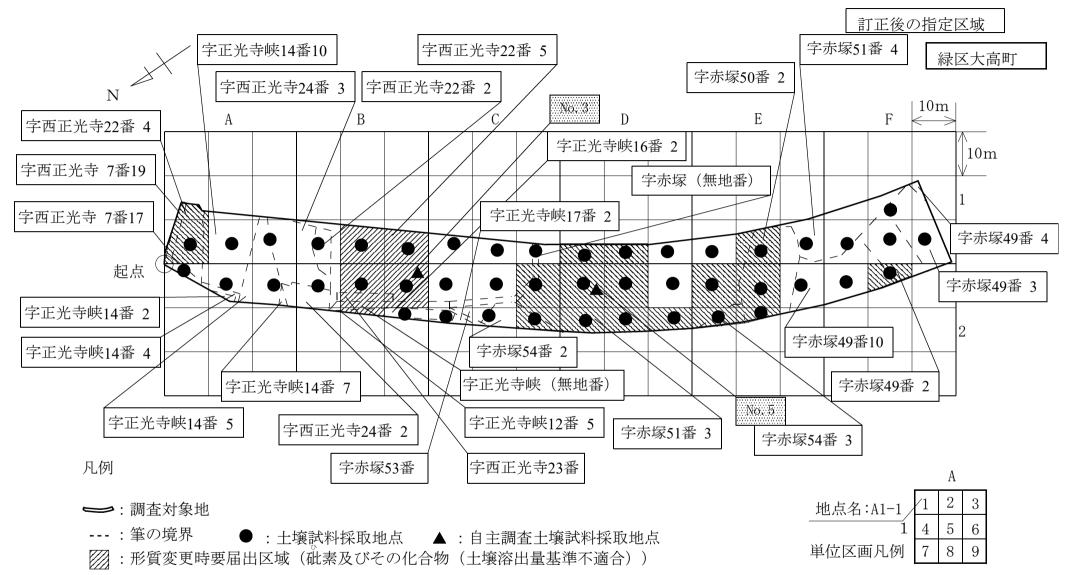
➡:調查対象地

---:筆の境界 ▲ : 自主調査土壌試料採取地点

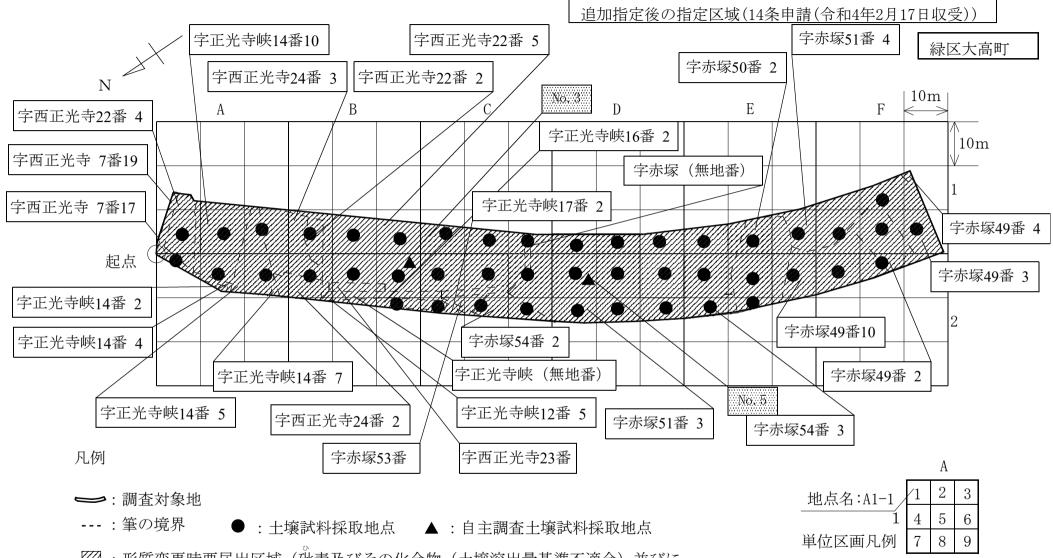
: 形質変更時要届出区域を解除した区画(ふっ素及びその化合物(土壌含有量基準不適合))



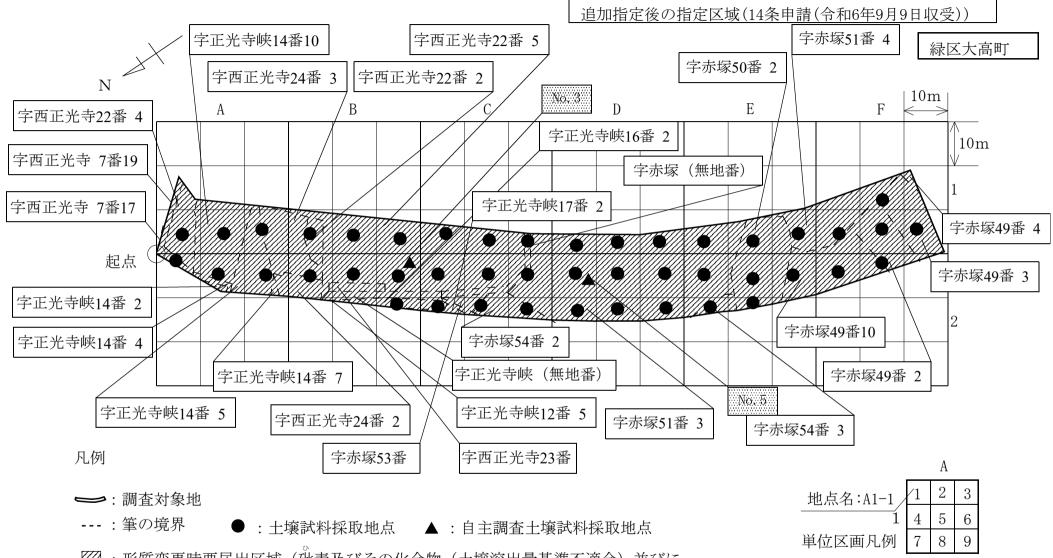
|| : 形質変更時要届出区域(ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))



|| : 形質変更時要届出区域(ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))



② : 形質変更時要届出区域(砒素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合)並びに ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))



② : 形質変更時要届出区域(砒素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合)並びに ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))